

ミカン科の落葉高木で、枝や幹にはトゲがあります。知多半島には多く自生していて、4種類ものアゲハチョウ類の幼虫の餌植物になっています。実はメジロなどの野鳥がついばみます。

カラスザンショウ(ミカン科)の実と幹(右)

2022.10.21(実) / 2017.3.4(幹) 美浜町時志



クロバイ(ハイノキ科)の花
2019. 4. 30 美浜町オレンジライン

春～初夏に枝いっぱいに雪をかぶったように白い花をつけます。
鍋山やオレンジライン付近にもたくさん自生しています。



ハンノキ林
2016. 4. 30 オレンジライン

ハンノキ(カバノキ科)
(雄花)
2017. 2. 16 美浜町
オレンジライン沿道

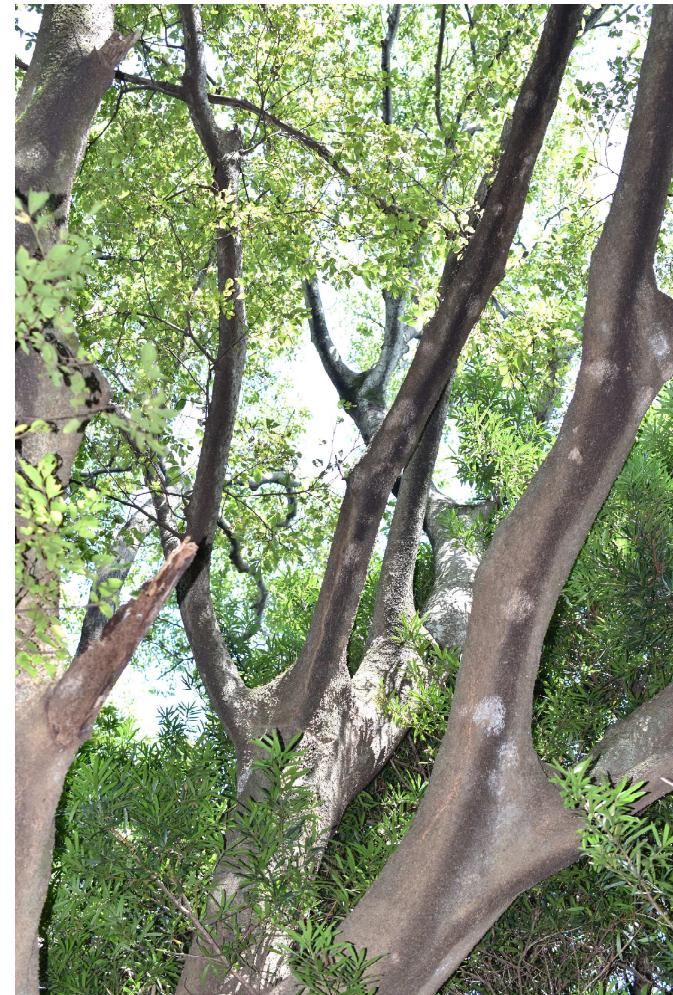
落葉高木で、春に最も早く開花する植物の一つです。美浜町には多く自生しています。ミドリシジミやオナガミズアオ(ガ)の幼虫の餌植物です。



カクレミノ

2023.12.2 美浜町
オレンジライン

ウコギ科の常緑小高木で、
ウバメガシなどの常緑広葉樹の下に自生します。
日陰を好む陰生植物(陰樹)です。オレンジライン沿いにはたくさん自生しています。タテジマカミキリが食べる木です。



2020. 12. 3
オレンジ
ライン(直
径1mを超
える大木)

エノキ(アサ科)

2015. 10. 3 美浜町オレンジライン

落葉高木で、ゴマダラチョウ、テ
ングチョウなどエノキ類しか食べ
ない昆虫も少なくありません。
昆虫類の多様性を支える木です。



コクラン(ラン科)の花
2023.7.3 美浜町布土小学校付近

野生のランで、ウバメガシ林などの林床に自生しています。6~7月頃に濃い紫色の花を咲かせます。布土小学校近くの林内には100株余りのコクランが群生しています。